

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート〔 事後評価 〕

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名
一般	10	05	03		(仮称)花巻中央図書館整備事業

事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	--------------------------------	-------------------------------	-----------------

《事業目的》

(仮称) 花巻中央図書館の整備

《事業開始の背景》

現在の花巻図書館は老朽化が進みかつ狭隘なことから、利用者に不便を強いている状態のため早急な対応が必要となっているため。

《事業概要》

○ (仮称) 花巻中央図書館整備基本計画、基本設計の作成

市民参画の有無 []

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

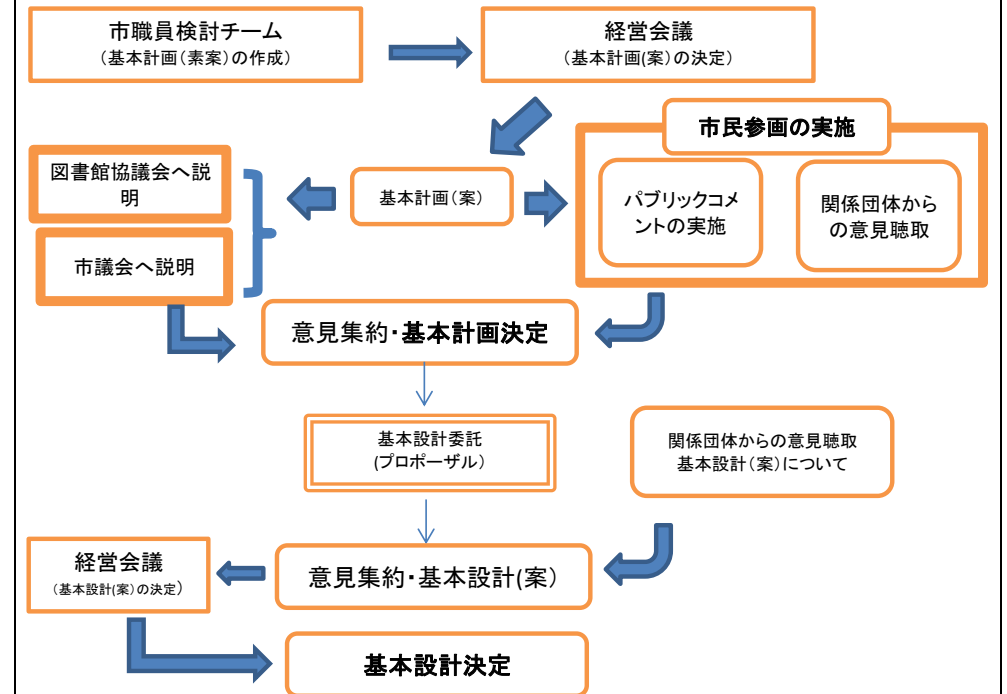
項目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(見込)	26年度(計画)
①	件	目標			
		実績			
②	人	目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
	生涯学習部	生涯学習交流課	菅原一憲	417

	25年度	当初(現計)	補正	25年度	26年度
事業費	183				39,300
財源内訳	国県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	183			39,300

《事業手法の詳細》

H23.10 花巻図書館整備市民懇話会設置 (花巻図書館の機能及び将来のあり方について検討)
 H23.12~H24.10 花巻図書館整備市民懇話会 (全9回)
 H24.10.25 花巻図書館整備市民懇話会 「提言書」提出
 H24.11.30 花巻図書館整備市職員検討チーム設置 (基本計画素案作成)



※H25決算額 報償費 80千円、旅費 77千円、需用費 26千円
 設計委託料 38,664千円は次年度 (H26年度へ繰り越し)

(仮称)花巻中央図書館整備事業 (総括表)

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート〔 事後評価 〕

会計	款	項	目	事業J-T*	事業名
一般	10	05	03		(仮称)花巻中央図書館整備事業

総合計画	政策	地域で支える子育てと教育のまちづくり	施策	豊かな心を育む生涯学習の推進
	4		4-5	
目的	(仮称) 花巻中央図書館の整備			
対象	市民、市民団体			
意図	市民の社会教育の場を整備する			

《事業概要》

○ (仮称) 花巻中央図書館整備基本計画、基本設計の作成

市民参画の有無 []

市民協働の形態	<input type="checkbox"/> 共催	<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会	<input type="checkbox"/> 事業協力・協定
	<input type="checkbox"/> 後援・協賛	<input type="checkbox"/> 補助・助成	<input type="checkbox"/> 委託

活動指標 (上記「事業概要」に対応)	単位	区分	24 年度(実績)	25 年度(見込)	26 年度(計画)
①	回	計画			
		実績			
②	回	計画			
		実績			
③		計画			
		実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)	単位	区分	24 年度(実績)	25 年度(見込)	26 年度(計画)
①	件	目標			
		実績			
②	人	目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

要因分析	達成度	<input type="checkbox"/> 目標値より高い	<input type="checkbox"/> 概ね目標値どおり	<input type="checkbox"/> 目標値より低い
------	-----	----------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------

《環境変化、意見・要望》

市民、市民団体から老朽化した花巻図書館整備の要望がある
建設の第1候補地である花巻厚生病院跡地について、必要面積の確保が難しい見込みとなり施設配置等の検討が必要となっている。

目的妥当性	公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	生涯学習情報の提供の場である施設の整備は、行政の役割である。
有効性	成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	図書館を整備することにより、利用者の増加を図ることができる。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	基本計画の作成については専門家より参考としての意見を伺うが、作成は職員が対応する等最小限の予算で計画していることから削減の余地はない。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	基本計画の作成には、図書館懇話会の提言や図書館利用者アンケートを踏まえ、またパブリックコメントを行うなど市民参画の手法を最大限取り入れていることから公平性が保たれている。

《総合評価》

花巻厚生病院跡地が第1候補地に変更はないが、設計作業を進める過程で、500人規模のホールやこどもの城も含めた複合施設を建設することは、面積的に狭く、特にも駐車場においては、必要とする駐車台数が確保ができない、図書館やこども城が2階以上の建物にならざるを得ない状況など課題がでてきており、施設内容の再検討が必要である。